

在大阪・神戸インド総領事館からのお知らせ

COVID-19 感染拡大は製造やグローバル・バリューチェーンに影響を与え、企業・消費者・そして世界経済全般に大きな悪影響を与えています。企業はサプライチェーンや調達の確保や SCM 分断による経済損失を極小とする努力を行っています。COVID-19 はすでに世界市場に大きな影響を与えており需要の収縮などに深刻な懸念を引き起こしています。全ての国はこの混乱を抑制し代替／補完の対応策を検討するために協力する必要があります。

インドからの輸出は、近年のいくつかの世界的経済危機において回復力や対応力があります。これは主に輸出産業が競争力のあるコストで高品質基準を満たせるようになったためです。インドからの輸出では、付加価値のある製造業や技術主導の商品とサービス提供に目に見える変化があります。これは、化学製品とエンジニアリングおよびエンジニアリング関連製品輸出の大幅な増加に反映されています。更に最新の国際協力銀行(JBIC)調査報告書 2019 では、インドを「中期的に日本の製造業の海外事業進出先で最も有望な国」として中国の上位に位置付けています。これは、日本のメーカーによる現地生産の多くが現地調達で使用するインド製品・部品に対する信頼の証でもあります。

現在の状況はまた物品の輸入と輸出の双方でインドと日本の間のビジネスと貿易関係を強化する機会を示しています。現在、インド製造業は比較的影響を受けていません。私たちは、従来のソースや調達先では得られないような種々の要件を満たす製品について、インドのさまざまな輸出促進評議会および業界団体と情報を共有しています。同様に日本企業がインドから輸入できる品目を B2B で円滑なコミュニケーションを促進するためのサポートを提供したいと思います。有機および無機化学品、医薬品、電機機械／電機機器、自動車部品、綿および羊毛、アパレル等々を含む多種多様な輸出・輸入対象品目がございます。これら品目でインドがそのビジネス供給の橋渡しまたは提供出来る可能性があります。今回の連携・協力が、今後長期的には日本の産業や企業の調達先の一層の多様化につながる可能性もあります。

本件への問い合わせを歓迎します。

詳細は 在大阪・神戸インド総領事館 商務部 電話: 06-6261-7299 Fax: 06-6261-7201 まで。

担当窓口 : 竹林敬正 商務官 E-mail: com1.osakakobe@mea.gov.in

又は 高橋珠乃 商務担当 E-mail: mktast.osakakobe@mea.gov.in

追記：商用ビザは、在日インド大使館(東京)と在大阪・神戸インド総領事館双方で受け付けし対応しております。